＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	エコで災害に強い健康住宅
グループの名称	PL九州 BELS促進協議会
直近採択グループ番号	--

（グループ代表者）

代表者名	櫨本　健一　代表者印
代表者所属先	ハゼモト建設株式会社
代表者所在地	福岡県北九州市小倉北区片野4－12－10
代表者電話番号	093-931-0521

（グループ事務局）

事務局事業者名	パナソニック リビング九州株式会社
事務局担当者名	富永　遊　印
事務局郵便番号	812-0013
事務局所在地	福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番35号
事務局電話番号	092-434-5700
事務局FAX	092-434-5720
事務局担当者E-mail	tominaga.yu@jp.panasonic.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	エコで災害に強い健康住宅
２．グループの名称(必須)	PL九州 BELS促進協議会
３．直近採択グループ番号(必須)	--
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	北部九州及び隣接地域
５．結成年(必須)	2018　年
６．グループ代表者名(必須)	櫨本　健一
７．グループ代表者の所属先(必須)	ハゼモト建設株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	福岡県北九州市小倉北区片野4－12－10
９．グループ代表者電話番号(必須)	093-931-0521
１０．グループ事務局事業者名(必須)	パナソニック リビング九州株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	富永　遊
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	812-0013
１３．グループ事務局所在地(必須)	福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番35号
１４．グループ事務局電話番号(必須)	092-434-5700
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	092-434-5720
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	tominaga.yu@jp.panasonic.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	3	海外事業者を含みますが、念書取得が困難なため記載していません
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	8	海外事業者を含みますが、念書取得が困難なため記載していません
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	5	
Ⅳ．プレカット	10	
Ⅴ．設計	15	
Ⅵ．施工	23	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	3	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		7	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	7	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		50	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	50	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		15	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	15	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		12	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	12	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		8	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	8	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		39	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	39	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		25	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	25	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
			0	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	採択時点で着工可能な物件を持っている工務店に1棟ずつ配分します。 以降、一定期間経過後に同様に配分します。 配分時に採択枠が不足した場合は抽選にて配分します。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	優良建築物型					
	採択棟数	棟	交付申請戸数	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	戸
	採択床面積	㎡	交付申請床面積	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外事業者を含みますが、念書取得が困難なため記載していません

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
45	Ⅰ － 3	木脇産業株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町４５８番地	0986-36-0533
41	Ⅰ － 6	株式会社 伊万里木材市場		849-4252	佐賀県伊万里市山代町楠久津１４５番地３０	0955-20-2183
34	Ⅰ － 7	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷３－１－１	0823-71-7141
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ. 製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
海外事業者を含みますが、念書取得が困難なため記載していません

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ. 製材・集成材・合板製造						
45	Ⅱ － 3	木脇産業株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町４５８番地	0986-36-0533
43	Ⅱ － 8	原田木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町２９８５－１	096-380-7531
43	Ⅱ － 9	肥後木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町２９８６－１１	096-389-0022
34	Ⅱ － 12	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷３－１－１	0823-71-7141
41	Ⅱ － 13	西九州木材事業協同組合		849-4252	佐賀県伊万里市山代町楠久津１４５番地３６	0955-20-2010
33	Ⅱ － 14	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山１２０９	0867-44-2695
43	Ⅱ － 15	ランバーやまと協業組合		861-3544	熊本県上益城郡山都町杉木４７４－１	0967-72-3550
43	Ⅱ － 54	株式会社 林田製材		861-3107	熊本県上益城郡嘉島町上仲間２７６	096-237-1515
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
40	Ⅲ － 1	株式会社 市岡		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4丁目３－８	092-651-5300
45	Ⅲ － 3	木脇産業株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町４５８番地	0986-36-0533
43	Ⅲ － 8	原田木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町２９８５－１	096-380-7531
34	Ⅲ － 12	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷３－１－１	0823-71-7141
42	Ⅲ － 22	株式会社 高島木材流通センター		854-0031	長崎県諫早市小野島町２２２３番地1号	0957-24-0411
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
40	Ⅳ － 1	株式会社 市岡		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭４丁目３－８	092-651-5300
43	Ⅳ － 8	原田木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町２９８５－１	096-380-7531
43	Ⅳ － 9	肥後木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町２９８６－１１	096-389-0022
42	Ⅳ － 22	株式会社 高島木材流通センター		854-0031	長崎県諫早市小野島町２２２３番地１号	0957-24-0411
43	Ⅳ － 25	協同組合 熊本ランベックス		861-8012	熊本県熊本市東区平山町３００５番地２	096-380-7031
41	Ⅳ － 26	ポラテック西日本株式会社 佐賀工場		847-0115	佐賀県唐津市佐志浜町４５２５番地４	0955-79-5713
42	Ⅳ － 31	高島建設工業株式会社		854-0031	長崎県諫早市小野島町２２２３番地１	0957-24-3011
41	Ⅳ － 32	中国木材株式会社 伊万里事業所		849-4251	佐賀県伊万里市山代町楠久字鳴石搦三９２９－９３	0955-20-2235
40	Ⅳ － 43	株式会社 リューズ		804-0012	福岡県北九州市戸畑区中原東３丁目１２番２０号	093-882-1030
40	Ⅳ － 67	株式会社なかやしき		808-0021	福岡県北九州市若松区響町１丁目１０番	093-752-0668
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
40	Ｖ － 33	一級建築士事務所 三宅唯弘建築設計事務所		815-0033	福岡県福岡市南区大橋2丁目２－１	092-408-4462	○	
27	Ｖ － 34	パナソニックアーキスケルトンデザイン株式会社		571-8686	大阪府門真市大字門真１０４８	06-6906-8519	○	
45	Ｖ － 41	有限会社 山下住宅		880-0213	宮崎県宮崎市佐土原町石崎2丁目2番地1	0985-73-5288	○	
40	Ｖ － 42	株式会社 ナカジマ建設		820-0068	福岡県飯塚市片島3丁目16番11	0948-21-1633	○	
40	Ｖ － 43	株式会社 リューズ		804-0012	福岡県北九州市戸畑区中原東3丁目12番20号	093-882-1030		○
40	Ｖ － 46	株式会社尾山建設		820-1102	福岡県鞍手郡小竹町大字赤地１７５８番地５	0949-24-0515	○	
40	Ｖ － 49	ハゼモト建設株式会社		802-0064	福岡県北九州市小倉北区片野４－１２－１０	093-931-0521	○	
40	Ｖ － 50	株式会社アースティック		807-0807	福岡県北九州市八幡西区本城学研台三丁目17番15-104号	093-691-3130		○
45	Ｖ － 51	株式会社 宮崎南不動産		880-0902	宮崎県宮崎市大淀3丁目５－６	0985-52-0622	○	
45	Ｖ － 52	株式会社 藤誠建設		885-0044	宮崎県都城市安久町６９４２番地	0986-39-2596	○	
40	Ｖ － 53	株式会社 シティハウス		834-0111	福岡県八女郡広川町大字日吉８０５	0943-32-5856		○
46	Ｖ － 57	株式会社七呂建設		899-2701	鹿児島県鹿児島市石谷町１２７３－１	099-201-3015	○	
45	Ｖ － 59	有限会社 ワダハウジング		885-0052	宮崎県都城市東町７－２	0986-24-6162		○
40	Ｖ － 62	株式会社 アルカナデザイン		806-0034	福岡県北九州市八幡西区岸の浦1丁目１３－３０－９	093-642-6311		○
44	Ｖ － 63	株式会社 久光大分		870-0952	大分県大分市下郡北3丁目２５－２	097-567-0881		○
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							23	○	○
45	Ⅵ － 41	80638	有限会社　山下住宅		880-0213	宮崎県宮崎市佐土原町石崎2丁目2番地1	0985-73-5288	○	
40	Ⅵ － 43	79658	株式会社　リューズ		804-0012	福岡県北九州市戸畑区中原東3丁目12番20号	093-882-1030		○
40	Ⅵ － 44	79627	浦野工務店株式会社		825-0002	福岡県田川市大字伊田3691－1	0947-44-5317	○	
40	Ⅵ － 45	79672	株式会社　国広建設		811-4236	福岡県遠賀郡岡垣町海老津駅前3番8号	093-283-2538	○	
40	Ⅵ － 46	79818	株式会社尾山建設		820-1102	福岡県鞍手郡小竹町大字赤地1758番地5	0949-24-0515		○
44	Ⅵ － 47	80432	株式会社　柴田産業		870-0889	大分県大分市大字荏隈754番地の54	097-549-3322	○	
43	Ⅵ － 48	91774	株式会社　三善建設		861-4114	熊本県熊本市南区野田2丁目7番10号	096-357-5107	○	
40	Ⅵ － 49	79611	ハゼモト建設株式会社		802-0064	福岡県北九州市小倉北区片野4－12－10	093-931-0521	○	
40	Ⅵ － 50	79721	株式会社アースティック		807-0807	福岡県北九州市八幡西区本城学研台三丁目17番15-104号	093-691-3130		○
45	Ⅵ － 51	80551	株式会社　宮崎南不動産		880-0902	宮崎県宮崎市大淀3丁目5－6	0985-52-0622	○	
45	Ⅵ － 52	80563	株式会社　藤誠建設		885-0044	宮崎県都城市安久町6942番地	0986-39-2596	○	
40	Ⅵ － 53		株式会社　シティハウス		834-0111	福岡県八女郡広川町大字日吉805	0943-32-5856		○
40	Ⅵ － 55	79865	晃榮住宅　株式会社		830-0038	福岡県久留米市西町1201－2	0942-35-1171		○
40	Ⅵ － 56	79983	有限会社　辰巳工務店		813-0025	福岡県福岡市東区青葉3丁目35－12	092-691-3209	○	
46	Ⅵ － 57	80758	株式会社七呂建設		899-2701	鹿児島県鹿児島市石谷町1273－1	099-201-3015	○	
40	Ⅵ － 58	79606	タバタホーム		823-0011	福岡県宮若市宮田1172	0949-32-0771		○
45	Ⅵ － 59	80634	有限会社　ワダハウジング		885-0052	宮崎県都城市東町7－2	0986-24-6162		○
40	Ⅵ － 60	79947	芙蓉ディベロップメント株式会社		812-0015	福岡県福岡市博多区山王1－10－29	092-452-0588	○	
40	Ⅵ － 61		有限会社　フィールドプロジェクト		839-0808	福岡県久留米市東合川新町11－16	0942-45-2447		○
40	Ⅵ － 62	79642	株式会社　アルカナデザイン		806-0034	福岡県北九州市八幡西区岸の浦1丁目13－30－9	093-642-6311		○
44	Ⅵ － 63		株式会社　久光大分		870-0952	大分県大分市下郡北3丁目25－2	097-567-0881		○
40	Ⅵ － 64	79670	株式会社　幸栄住宅		811-1355	福岡県福岡市南区桧原7丁目52－24	092-565-6001	○	
40	Ⅵ － 65	79657	株式会社　リバティーホーム		830-0057	福岡県久留米市藤光1丁目9－17	0942-21-2555	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

<様式 2-2・Ⅵ-2>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
45	Ⅵ － 41	80638	有限会社 山下住宅	12 戸	11 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	3 戸	2 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
40	Ⅵ － 43	79658	株式会社 リューズ	2 戸	3 戸	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
40	Ⅵ － 44	79627	浦野工務店株式会社	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 45	79672	株式会社 国広建設	7 戸	7 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
40	Ⅵ － 46	79818	株式会社尾山建設	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
44	Ⅵ － 47	80432	株式会社 柴田産業	5 戸	5 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
43	Ⅵ － 48	91774	株式会社 三善建設	17 戸	12 戸	13 戸	8 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	8以上	7以下	7以下	○	○	○
40	Ⅵ － 49	79611	ハゼモト建設株式会社	7 戸	5 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
40	Ⅵ － 50	79721	株式会社アースティック	45 戸	46 戸	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
45	Ⅵ － 51	80551	株式会社 宮崎南不動産	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
45	Ⅵ － 52	80563	株式会社 藤誠建設	6 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
40	Ⅵ － 53		株式会社 シティハウス	8 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 55	79865	晃榮住宅 株式会社	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
40	Ⅵ － 56	79983	有限会社 辰巳工務店	1 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
46	Ⅵ － 57	80758	株式会社七呂建設	193 戸	154 戸	3 戸	4 戸	0 戸	0 戸	56 戸	35 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
40	Ⅵ － 58	79606	タバタホーム	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
45	Ⅵ － 59	80634	有限会社 ワダハウジング	50 戸	44 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
40	Ⅵ － 60	79947	芙蓉ディベロップメント株式会社	7 戸	12 戸	7 戸	12 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
40	Ⅵ － 61		有限会社 フィールドプロジェクト	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 62	79642	株式会社 アルカナデザイン	11 戸	9 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
44	Ⅵ － 63		株式会社 久光大分	2 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
40	Ⅵ － 64	79670	株式会社 幸栄住宅	10 戸	8 戸	5 戸	5 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
40	Ⅵ － 65	79657	株式会社 リバティーホーム	48 戸	46 戸	5 戸	3 戸	0 戸	0 戸	5 戸	3 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上		○	○
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
40	Ⅶ － 35	パナソニックリビング九州株式会社		812-0013	福岡県福岡市博多区博多駅東２丁目１０－３５	092-434-5700
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
13	Ⅷ － 37	ハウスプラス住宅保証株式会社		108-0014	東京都港区芝5丁目３３－７	03-5962-3800
20	Ⅷ － 38	株式会社 ワイズ　ワイズ一級建築士事務所		380-0803	長野県長野市三輪１丁目８－１４	026-266-0710
13	Ⅷ － 39	株式会社 エスクロー・エージェント・ジャパン		100-0004	東京都千代田区大手町２丁目２番１号　新大手町ビル４階	03-6703-0500
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） エコで災害に強い健康住宅	（地域型住宅供給対象地域） 北部九州及び隣接地域
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） PL九州 BELS促進協議会	（結成年） 2018　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	－－	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	● 室内における夏季の熱中症、冬季のヒートショック等の健康被害をなくすため、平成28年度基準を最低基準とします。 ※極力ZEHレベルの外皮性能を目指します。 ● BEI90以下の省エネ性能を有する住宅とします。また、太陽光発電や蓄電池、HEMSなど自然災害時に役立つ設備機器の設置を推奨します。 ● 地震、台風等の被害を考慮し、長寿命に関しては耐震等級2以上とし、併せて制振装置の設置を推奨します。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	● 合法木材等を使用した木造軸組住宅とし、九州独自の日照や湿度調整を考慮した住宅とします。 ● 災害時を想定し、非常用水として活用可能な貯湯式（エコキュート）給湯器の設置を原則とします。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	● 建設地の街並みガイドライン等に配慮したデザインとします。 ● 日照時間の長い地域であり、窓等開口部の設置については省エネと採光を考慮したデザインとします。	◎
④ ①～③の背景	● 身近に熊本地震により自然の驚異を実感した現在、地震災害のみならず台風の襲来による災害も発生しており、耐震性能の向上とともに、災害時にも安心できる機器の設置が求められています。 ● 冬季は温暖とはいえ日最低気温は低いところが多く、冬季の家庭内事故が多く発生しています。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	● 長期優良住宅や省エネ住宅の優位性を多くの人に理解してもらいます。 ● 補助金対象以外の物件についても、BELS評価取得住宅の建築を積極的に推進します。 2018年度目標：50%　2020年度目標：100%	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：● 構造部に用いる木材は、3.5寸角とします。 ※施主希望による場合には、4寸角も可とします。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：● コスト削減を図るため、標準採用メーカーを定めます。 ● 内装・下地材はF☆☆☆☆を使用し、シックハウス症候群に対策を講じます。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：● 目安として参考プランに関する標準仕様書を作成し、各構成員ごとに標準仕様書を作成します。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：● 内部の標準部材のうち、工業製品は事務局で取り纏めを行い、スケールメリットによるコスト削減を図ります。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：● 事務局が中心となり、グループ構成員と情報交換を行い、必要性の有無を含め調達の共同化をすすめます。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：● 必要に応じ事務局が中心となり、生産の合理化等に向けた検討会を開催します。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：● 事務局が中心となり、情報収集や構成員の成功事例を構成員に発信し、構成員全体のレベルUPを図ります。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：● それぞれの資材の施工マニュアルに沿った標準施工を実施します。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：● 住宅瑕疵保険の検査前に自主検査を実施し、確認記録を残すよう徹底します。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：● 各構成員毎に地域型住宅の標準仕様によるモデルプランの価格設定を行い個別の事案に対し施主様が提示価格が理解しやすいようにします。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：● 省エネ性能を施主様に理解していただきやすいようにBELS評価取得を推奨します。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：● 残業時間の制限を含め、魅力的な職場とし若年層の職人不足を解消するために働き方改革の説明会を開催します。併せて工期延長及び経費増になるため、請負契約に反映させるよう注意喚起を行います。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：● 建設キャリアアップシステムを紹介し、加入を推奨します。	◎
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：● 建設業法等の説明会を開催し、社会保険への加入の必要性を説明します。	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：● 希望者には、安全協議会を開催するための資料を事務局が提供し、開催を支援します。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		● 働き方改革だけでなく、職人の減少及び高齢化に対応するため、木材だけでなく、様々な資材のプレカット等省施工となる取組みを行います。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）エコで災害に強い健康住宅	（地域型住宅供給対象地域）北部九州及び隣接地域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）PL九州 BELS促進協議会	（結成年）2018 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	--	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容: ● 住宅履歴情報の蓄積は、住宅履歴サービス機関を活用し、施主との情報共有化を図ります。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容: ● パナソニック株式会社のLiving Bell等の情報サービス機関を紹介します。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容: ● 住宅履歴管理サービス活用方法の説明を行い、建築主が随時確認できるようにします。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容: ● 共通の維持管理計画書に基づき点検・メンテナンスを行います。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容: ● 維持管理計画に基づき、点検・メンテナンスを行います。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容: ● 住宅履歴サービスに点検・補修実施の登録を行い、お施主様にも都度確認が出来るようにします。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容: ● 定期的にお手入れセミナーを実施し、日常の清掃とお手入れ点検について講習会を開催し、維持管理の対応向上を図ります。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容: ● 構成員による展示会・リフォーム相談会等のイベント開催時に木工教室や、床の傷補修等のDIY体験会を実施します	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容: ● 各構成員による展示会・リフォーム相談会等のイベントを実施します。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容: ● 第三者機関の住宅瑕疵担保保険法人などによる住宅診断と定期点検についての講習会を開催し、維持管理の対応向上を図ります	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容: ● 住宅瑕疵担保保険法人の点検サービスを紹介し、活用を推進します。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容: ● 施主様からの要望がある場合には、構成員をバックアップビルダーとしたEAJ（エスクローエージェントジャパン）の完成保証制度を紹介します。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容: ● 構成員の住宅瑕疵担保保険法人による勉強会を事務局が企画し、開催します	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ. グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容: ● 未経験工務店については事務局及び構成員の設計事務所が支援・協力します。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容: ● 長期優良住宅の設計・施工基準、または省エネ技術講習に即した施工・管理を基準とします。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容: ● 施工自主検査報告書を書面で事務局に報告し、事務局で確認し、必要であれば是正します。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容: ● グループ内での主要施工構成員による年間受注計画、月々の精度の高い受注内容の摺りあわせを行い、年間需給計画の策定を行います。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容: ● 各施工構成員は、長期優良住宅・低炭素住宅・ZEH住宅のいずれかの性能を標準化していくものとします。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容: ● 事務局が中心となり、関連事業者を含め、グループ全体で成功事例の共有化を図ります。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　23名		今年度の参加目標人数　10名	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容: ● 事務局で地域毎の講習会開催情報を把握し、構成員へ発信を行い、受講を促します。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容: ● 事務局にて省エネ技術やIoT等の情報を収集し、構成員に対し周知、グループ内での導入推進を行います。	○
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容:	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

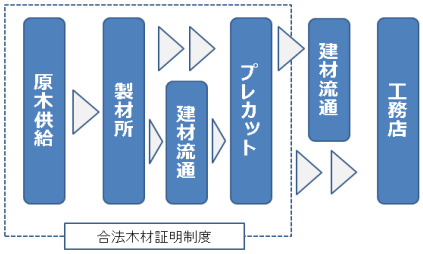
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）エコで災害に強い健康住宅	（地域型住宅供給対象地域）北部九州及び隣接地域
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）PL九州 BELS促進協議会	（結成年）2018 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	--	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①	地域材利用に関する共通ルール（必須）	●主要構造材（柱、梁・桁、土台）への地域材の使用量は全主要構造材の50%以上とします ●地域材は、国内/国外の合法木材とします	◎
	②	地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③	標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④	地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	 ● 原木供給及び製材事業者は一部海外であるため、事業者登録が出来ていません。 ● 左記フローは代表的なものであり、例外的に異なる場合があります。	
b	①-1	地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：● 構成員で得た在庫情報を事務局へ報告し、各構成員に情報提供を行い共有化を図ります。	◎
	①-2	地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：● 構成員で得た価格情報を事務局へ報告し、各構成員に情報提供を行い共有化を図ります。	◎
	②	グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：● 主要構造材の過半に地域材を使用しており、施工者へ受注状況確認調査を行うことで需給予想を図ります。	◎
c	①-1	畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：● 今年度の使用予定枚数（1畳換算）　345枚（115戸（申請）÷2×6畳）	○
	①-2	和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3	襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：● 今年度の使用予定枚数（3×6換算）　172枚	○
	①-4	障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1	その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2	その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	①	地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②	地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③	地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：● 建設地の条例や景観ガイドライン等に基づき、地域の街並みに配慮した設計を行います。	○
	④	和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：● マルチスペースとしての和室の価値を認識し、1部屋は和室を設置することを推奨します。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組	● 地域材は熊本県産材を積極的に採用し、熊本復興支援に取組みます。 ● 構成員の要望に応じ、グループ内での施工力支援を行います。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） エコで災害に強い健康住宅	（地域型住宅供給対象地域） 北部九州及び隣接地域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） PL九州 BELS促進協議会	（結成年） 2018 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

【高度省エネ型（認定低炭素住宅）】

● 樹脂サッシ等の採用を推奨し、省エネ基準以上の断熱性能を確保します。
　加えて、省エネ設備機器の採用によりBEI90以下とします。
● 木造と節水設備の採用により、2項目の低炭素措置とします。

【高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）】

● 樹脂サッシ等の採用を推奨し、省エネ基準以上の断熱性能を確保します。
　加えて、省エネ設備機器の採用によりBEI90以下とします。

【高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）】

● 樹脂サッシに加え、ガス入り複層ガラス等の採用を推奨し、UA値0．6以下の断熱性能を確保します。
● 間取りプラン等の工夫や高効率省エネ設備機器の採用により、一次エネルギーの20％以上の削減を図ります。
● 太陽光発電に頼りすぎない、快適で健康に暮らせるゼロ・エネルギー住宅を目指します。
● BELS評価を取得し、第3者機関の評価を建築主に提示することにより、性能に対する信頼の向上を図ります。

【優良建築物】

● BELS評価で★★★の取得を行います。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。